

事務事業評価シート (評価対象年度：平成30年度)

1. 基本的事項【PLAN】

①事務事業名										農業公園アクセス事業										②事業番号			3410			
③事業類型			3. 政策推進事業										④開始年度		平成 27 年度		⑤終了予定年度			年度		○ 設定なし				
⑥根拠法令等			○ 法令		条例		規則		要綱		計画等		その他		法令等の名称 道路運送法											
⑦実施手法			直営		○ 全部委託		一部委託		補助・負担		その他															
⑧関連予算科目コード					款		5		項		1		目		6		細目		2							
⑨担当部名					⑩担当課名																		会計		一般会計	
市民生活環境部					産業観光課																					

2. 事務事業の現状把握【DO】

〔1〕事務事業の目的・事業内容

(1)対象(誰、何に対して事業を行うのか)	対象指標(対象者数を表す指標)	単位
①春に「ローズフェスティバル」が開催される泉南市農業公園に来園される方	① 来園者	人
②	②	
(2)事業内容(具体的な事務事業の内容、どのような方法で実施しているか)	活動指標(活動の量を表す指標)	単位
・春にローズフェスティバルが開催される泉南市農業公園へ、市内外から多くの方が来園されます。農業公園内の駐車場には限りがあり、渋滞等が発生します。最も混雑するフェスティバル開催中の土日において、南海ウイングバス南部線とシャトルバス運行業務委託契約を締結し、樽井駅及び和泉砂川駅から泉南市農業公園までシャトルバスを運行させ、渋滞等の緩和を図る。	① バス運行日数	日
	②	
	③	
(3)意図(対象をどのような状態にしたいか、何をねらっているのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
・渋滞した場合、シャトルバスについては、一般車両より優先して通行できるので、渋滞によるストレス等を感じず農業公園に到着することができる。	① バス乗車者	人
	②	
	③	
(4)結果(対象を意図する状態にすることで、何に結びつくか。上位施策との関連)	総合計画体系上の位置付け	
・シャトルバスの運行により車以外の来園者のアクセスが充実し、来園機会の増加につながるものである。 その他の体系上の位置付け (5—1—2—1): 森林レクリエーションの振興	政策(章)	5 快適で活気にあふれ、環境にやさしいまち
	施策大(節)	1 豊かな自然環境を維持・向上し、うるおいあふれるまちをめざします
	施策中	3 公園・緑地の整備
	施策小	2 農業公園の充実

〔2〕各種指標値、事業費の推移

	指標名	単位	H28実績	H29実績	H30実績	R1見込	R2目標	
対象指標①	来園者	人	26,000	40,000	31,000	43,000	—	指標値の推移における特殊要因などの説明
対象指標②								
活動指標①	バス運行日数	日	6	6	6	6	—	
活動指標②								—
活動指標③								
成果指標①	バス乗車者	人	1,299	1,409	1,270	1,198	—	
成果指標②								
成果指標③								
事業費	投入人員	人	0.06	0.06	0.06	0.06		事業費などの推移における特殊要因などの説明
	正職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00		
	任期付職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00		
	臨時職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00		
	事業費	千円	482	482	486	486		令和元年度より、バス便数を減らすことにより事業費を減少させた。
	人件費(投入人員*単価)	千円	817	817	817	648		
	直接事業費	千円	1,299	1,299	1,303	1,134		
	総事業費	千円	0	0	0	0		
財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0		
	府支出金	千円	0	0	0	0		
	受益者負担金	千円	99	124	114	108		
	その他特定財源	千円	0	0	0	0		
	一般財源	千円	1,200	1,175	1,189	1,026		

〔3〕事務事業開始の経緯、状況の変化、評価結果への対応

①この事業を開始したきっかけは何か。	泉南市農業公園花畑ゾーン等の維持管理業務委託を締結しているデビッド・オーステン・ロージズ(株)が、春にローズフェスティバルを開催することになり、多くの来園者が見込まれ、渋滞を緩和するため。
②開始から現在までこの事務事業を取り巻く状況は、どのように変化したか。また、今後どのように変化していくと考えられるか。	フェスティバルに来園される人は、4万人程度と非常に多く、交通の便がよい自家用車による来園者が殆どのため、渋滞が発生しています。
③前年度の評価結果を受けて行った改革・改善の取組はあるか。	—

3. 事務事業の評価【CHECK】

〔1〕目的妥当性(必要性)

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔1〕の評価

A

評価項目	評価及び理由・説明等	
①事務事業の意図すること(目的)は、上位施策(施策小)の達成に貢献しますか。	ア. する イ. ある程度 ウ. しない	農業公園の充実に繋がる。
②税金を使って達成する目的ですか。 (市が関与する必要がありますか、市民(特に納税者)の納得が得られますか。民間に類似サービスはありませんか。)	ア. はい イ. ある程度 ウ. いいえ	本市観光資源として充実させるためには税金が必要である。
③対象範囲、単価、事業費規模は市民のニーズや社会環境に合っていますか。 (他団体と比較してどうですか。)	ア. 合っている イ. ある程度 ウ. いない	フェスティバル期間中、シャトルバス運行について問合せが多い。
④事務事業を休止・廃止した場合、市民生活(あるいは上位施策)への影響はありますか、ある場合それは大きいですか。	ア. 影響がある イ. ある程度 ウ. ない	渋滞が増し、来園者以外の方へも影響があり、迷惑がかかる。

〔2〕有効性

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔2〕の評価

A

⑤期待どおりの成果が得られていますか。	ア. 得られている イ. ある程度 ウ. いない	渋滞緩和が図られている。
⑥今後事務事業を工夫することで成果向上の余地はありませんか。 (事務事業の成果指標をさらに伸ばすことができませんか。)	ア. ある イ. ない	如何にシャトルバスに乗りしてもらうかの方法を、デビッド・オースチン・ローゼス(株)と一緒に考える。
⑦庁内の他部署で、類似の目的を持つ事務事業はありませんか、それらと統廃合や連携を行うことで、より成果を向上できませんか。	ア. 類似なし イ. できる ウ. できない	—

〔3〕効率性

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔3〕の評価

A

⑧成果を下げずに事業を工夫してコスト(直接事業費+人件費)を削減する手法はありませんか。 (業務改善、業務の委託化、委託業務内容の見直し、IT化などではありませんか。)	ア. ある イ. ない	—
⑨受益者負担の適正化余地はありませんか。 (歳入確保はできませんか。)	ア. ある イ. ない	1乗車100円徴収している。

4. 総合評価

総合評価	評価(A～D)	個別評価の結果を踏まえて課題等を整理	A: 現状のまま事業を進めることが適当 B: 事業の進め方に改善が必要 C: 事業規模、内容、実施主体の見直しが必要 D: 事業の統合、休止・廃止の検討が必要
	A	いかにシャトルバスに乗りしてもらうかの方法を、デビッド・オースチン・ローゼス(株)と一緒に考える。	

5. 改革、改善案【ACTION】

<今後の方向性>

ア	ア. 現状のまま継続 イ. 見直しのうえで継続 ウ. 終了 (年まで) エ. 休止 (年から) オ. 廃止 (年から)
	↓ <今後の展開方針> a. 重点化する(集中的なコスト投入) b. 手段を改善する(実施主体や実施手段を変える) c. 効率化する(コストを下げる) d. 簡素化する(規模を縮小する) e. 統合する(他の事務事業と統合する)
①改革、改善の具体案、実施年度など	—
②改革・改善を実現するうえで、解決すべき課題及び考えられるその解決策	—